

NP0 法人 ふろんていあタウン工房

ふろタン通信

2018年5月14日 広報センター

No. 25



ふろタン工房総会が開催され 平成30年度が新体制でスタートです

○日時：平成30年5月11日（金）18:00～19:30 ○場所：カフェ「ほれやあれ」

○議題1. 平成29年度活動報告・会計報告

2. 平成30年度事業計画・活動予算（案）

①登山道整備・森の道づくりに取り組む団体とのネットワーク形成の推進活動

②協力団体との連携方式のスタディツアー導入の企画・検討

③地域産業掘り起こしのための企画調査及び地域づくり計画のコンサルティング活動

3. 役員人選（理事の退任・新任）

（退任）瀬川基之 副理事長 →（新任）森田忠志 理事・技術研究所長

（退任）朝倉正浩 理事・事務局長 →（新任）三田村喜己男 理事・事務局長

新体制での会員の拡大、目的を共有する方々・団体との連携を一層強化することなどが、話し合われました。本号では、最近の各団体との交流活動等についてお伝えします。

ミンガラバー・ユネスコクラブ 「2018 ミャンマー・スタディツアー報告書」

3月21日に報告会が行われたミンガラバー・ユネスコクラブのスタディツアー（2/9～15；旅行社ピース・イン・ツアー）の報告書が届きました。

2015年のふろタン工房第3次隊の時は「ナマタン紀行・ピクトリア山トレッキングの旅」というおやじ3匹（瀬川・森田・森下）の旅日記で報告しましたが、今回のスタディツアーは久富美智子さん・林美紀子さん・山東重子さん女性3人隊の旅日記です。

レーダー市の小学校・バゴーの寺子屋・ヤンゴン郊外の僧院訪問など詳細な活動報告が載っています。

事務局に置いてあります。ぜひご覧ください。

三田村；TEL.090-4016-8864



ヤンゴンの僧院

ふろタンインタビュー続編 その1「西村公朝 芸術家の素顔」

2015年8月の第3回インタビューは、大成浩さんの石空間展の会場で、奥さま栄子さんと一緒に「天空の山と祈りの造形」と題して現代彫刻から仏像について戦時中の話まで遡って興味深い話を色々と伺いました。その年は栄子さんのお父上の西村公朝生誕100年の年でしたが、大切にされていた公朝作品を吹田市立博物館に寄贈された今年は、4月21～6月3日収蔵記念特別展が開催されています。

千里ニュータウンの一角にある博物館でのオープニングイベントでは、弟の愛宕念仏寺住職西村公栄さんのシンセサイザー演奏の後、栄子さんが「祈りの造形の原点を歩くー中国従軍編」という題で講演されました。



ふろタンインタビュー続編 その2「ミャンマー大紀行」

が大盛況で幕を閉じました

第4回インタビューは2015年12月、アースウオッチ・ジャパンの安田重雄さんと高知県立牧野植物園の藤川和美さんに「植物図鑑で森守れ」というお話を伺いました。

昨年の12月から牧野植物園企画展「ミャンマー大紀行・碧き回廊をゆく」が5月6日迄行われ、現地見学ツアーのガイドなど藤川さんが中心になって活躍されました。2014年3月のふろタン工房第2次隊（赤川隊長）がカンパレで会った、ウ・シェイン元ナマタン国立公園事務所が4月28日のアースウオッチの報告会に参加後、30日の牧野植物園での講演会に出席されています。

ふろタン通信・続報 スピリバーク監督 レディ・プレイヤー1 が4月に公開されました

2016年6月のふろタン通信NO.15に掲載した「森崎ウィンハリウッド映画デビュー決定」という記事、2018年3月世界同時公開予定と書かれていましたが、愈々4月から日本でも公開され話題になっています。

毎月第3木曜日に行っている、恵比寿の「びるまの竖琴」での「山木会（サンモクカイ）」はふろタン工房の情報交換会で、どなたでも気軽にお立ち寄りくださいと呼びかけてきましたが、今月からはぜひ映画をご覧になってからお越しください。ココさんのミャンマー料理を食べながら、楽しく語り合しましょう。

「びるまの竖琴」渋谷区恵比寿 2-8-13 7F

TEL.03-5420-1686

